取扱説明書

SANYO

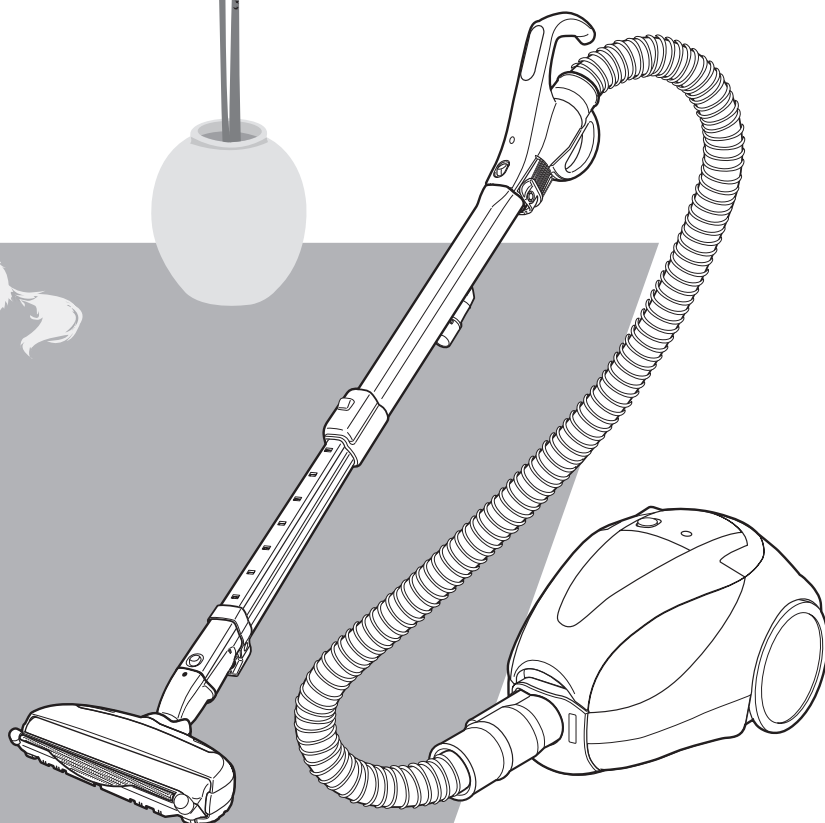
クリーナー
品番 SC-XW22H

このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、保証書とともに大切に保管してください。

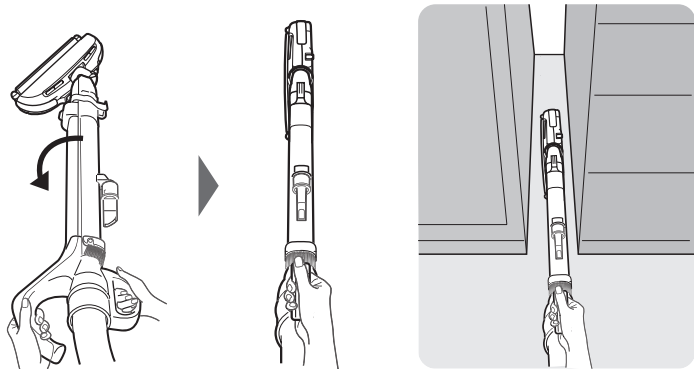
上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

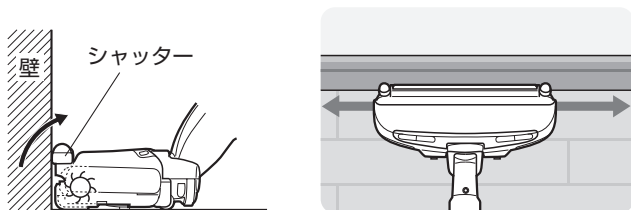
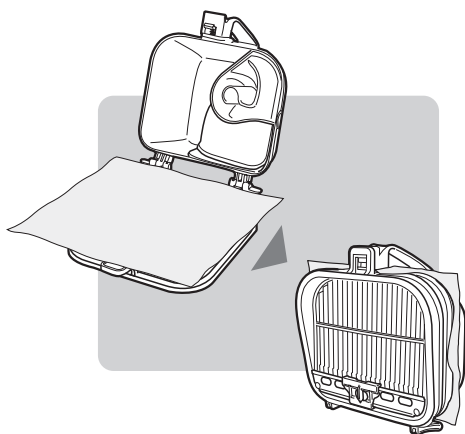
再生紙を使用しています

このクリーナーの特長

マークの数字は掲載ページを示しています。

すき間一発！逆立ちターボブラシ 9

ブラシがクルッと逆立ち、ブラシの付け替えなしで狭い所がお掃除できます。

壁ぎわのゴミも、シャッターが開いて吸い込みます。そのまま左右にスムーズに動かせます。

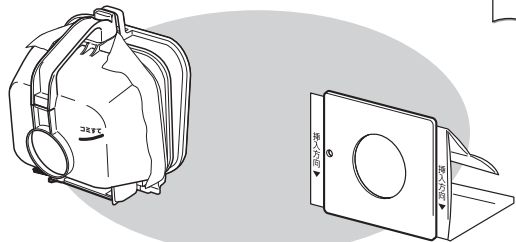
壁

シャッター

ダストカップにティッシュペーパーをセットしてお手入れ軽減

ティッシュペーパーをダストカップに取り付けると、フィルター類への汚れの付着が少なくなり、お手入れの回数を軽減することができます。またゴミ捨て時の、ほこりの舞い上がりを抑えられます。
お掃除ごとにティッシュペーパーを交換・セットし、チリ落としレバーを操作することにより、当社試験条件で約8.5年間※メッシュ・プリーツフィルターをお手入れしなくても、吸込力が持続します。ただし、ゴミの種類や条件（温度、湿度等）によって異なりますので、ゴミを捨ててもクリーニングサインが点灯する、吸込力が弱い、運転音が大きいなどの症状が改善できない場合は、お手入れ（→16ページ）をしてください。

※ティッシュペーパーをセットした場合の当社試験ゴミによる当社試験結果、3LDK（24畳相当）を毎日掃除し、ゴミを捨てた場合の試算。ゴミの種類や条件によって異なります。

紙パックも使える1台2役

ダストカップ（サイクロン方式）と紙パックの2通りの使いかたができます。

15

13

（試験条件）
- お掃除ごとにティッシュペーパー（2枚重ねのもの）を交換・セットし、チリ落としレバーを操作（5往復）した場合。
- 当社試験ゴミによる当社試験結果
- 1回のゴミの量は3LDK（24畳相当）掃除相当分。
- 温度25℃、湿度60%

※試験結果は、ゴミの種類や条件によって異なります。

もくじ

知っておいていただきたいこと

- **このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、使用しないでください。**
- **サイクロンクリーナーは吸込力が持続するという特長を持っていますが、吸込力の低下を防止するために次のことを必ずお守りください。**

・お掃除が終わったら、こまめにゴミを捨ててください。
・大きなゴミを吸わせないでください。
・一気に多量のゴミを吸わせないでください。
・細かい粒状のゴミを集中して吸わせないでください。

- **ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミを吸わせたときは取り除いてください。吸込力が弱くなります。**

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 絵表示について

		<例>
△	の記号は、「警告」や「注意」を促す内容です。	
	の記号は、してはいけない「禁止」の内容です。	
●	の記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	

⚠警告

分解禁止

改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（21～22ページ）にご相談ください。

強制

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

強制

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭く

火災の原因になります。

強制

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

接触禁止

ターボブラシの回転部分には触れない

手などをケガすることがあります。
特にお子様には注意してください。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

ぬれた手で抜き差しをしないでください。
感電やケガをすることがあります。

禁止

灯油、ガソリン、トナーなどの可燃物、タバコの吸い殻などを吸わせない

火災の原因になります。

禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

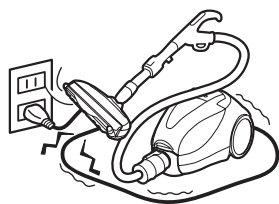
コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない

コードが破損し、火災・感電の原因になります。

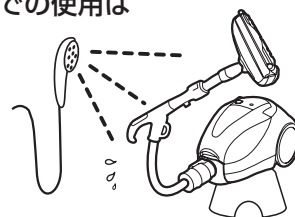
⚠警告

禁止

コードをターボブラシに巻き込まない

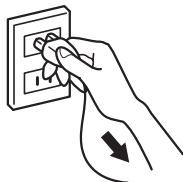
コードの損傷により感電することがあります。

水場での使用禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしない

感電する場合があります。

⚠注意

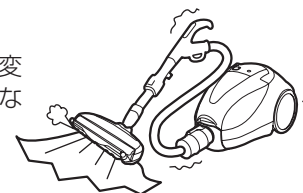
強制

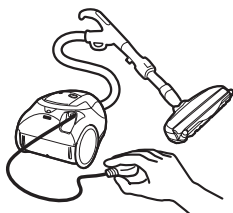
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

禁止

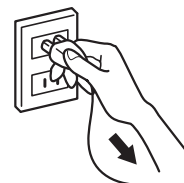
吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。

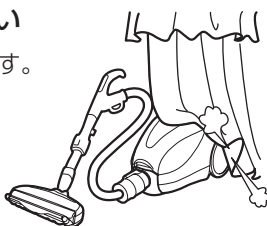
強制

コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

電源プラグがあたってケガをすることがあります。

プラグを抜く

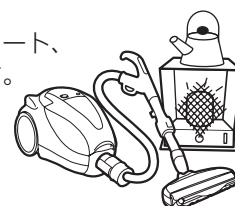
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

排気口はふさがない

火災の原因になります。

火気禁止

火気に近付けない

本体の変形によるショート、発火の原因になります。

禁止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない

爆発や火災の原因になります。

禁止

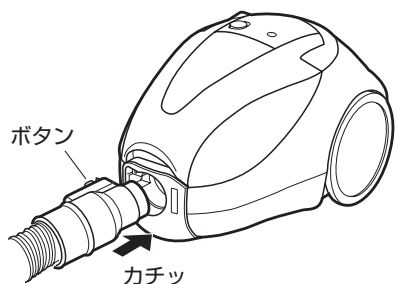
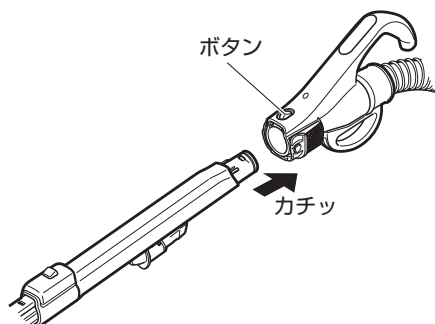
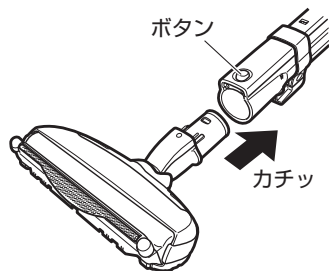
本体・ホース・伸縮パイプの接点に、ピンを入れない

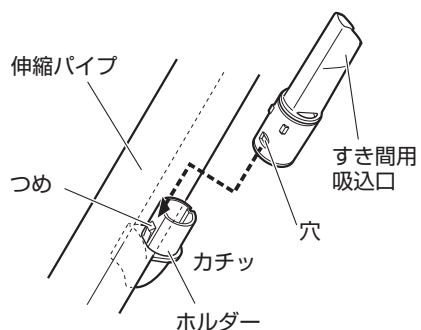
感電することがあります。

お願い

- 次のものは吸わせないでください。故障の原因になります。
  - ・水などの液体や湿ったゴミ
  - ・ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
  - ・多量の粉、砂、小石など目づまりするもの
- ホースの扱いをていねいに。ホースの破れや傷つきの原因になります。
  - ・ホースを持って本体を持ちあげたり、ホースを踏みつけたりしないでください。

組み立てかた

1 ホースを本体に取り付ける

2 伸縮パイプを取り付ける

3 ターボブラシを取り付ける

4 すき間用吸込口を取り付ける

伸縮パイプのホルダーに収納します。

ホルダーのつめとすき間用吸込口の穴の位置を合わせて「カチッ」と音がするまで押し込みます。

お願い

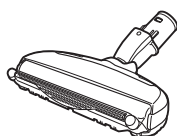
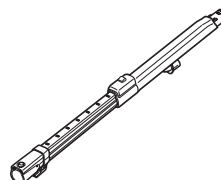
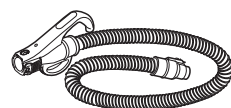
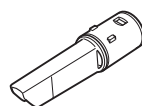
- ホース、伸縮パイプ、ターボブラシをはずすときは、ボタンを確実に押して抜いてください。

付属品と各部のなまえ

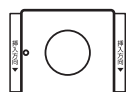
⚠注意

プラグを抜く

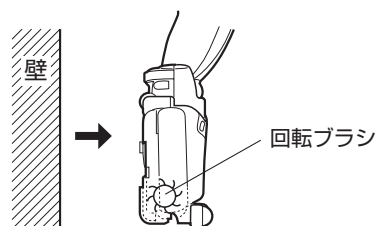
使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

付属品 以下のものがそろっているか確認してください。

すき間用吸込口 12

つぎ手 20

お手入れブラシ
ダストカップに装着

紙パック 15

ティッシュペーパー
ダストカップに装着

■ ターボブラシについて

安全のためターボブラシを床面から浮かしたときや、ターボブラシを立て壁面から離したときに、回転ブラシが止まります。

車輪がすり減ってくると、床を傷つけるおそれがあります。

マークの数字は掲載ページを示しています。

手元スイッチ 7

すき間用吸込口 12

ホルダー

長さ調節ボタン

ボタンを押して、使いやすい長さに調節してください。調節時は、「カチッ」音を確認してください。

伸縮パイプ

長さ調節時や使用時に「シャカシャカ」と音がしますが異常ではありません。

パイプホルダー 8

ターボブラシ 9

前ハンドル

グリップ

ホース

ホース内には配線をしていますので、取り扱いには注意してください。

逆立ちハンドル 9

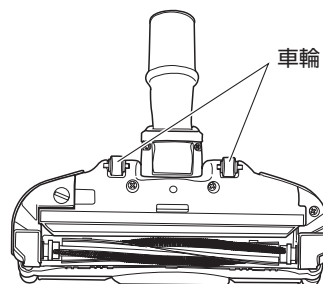
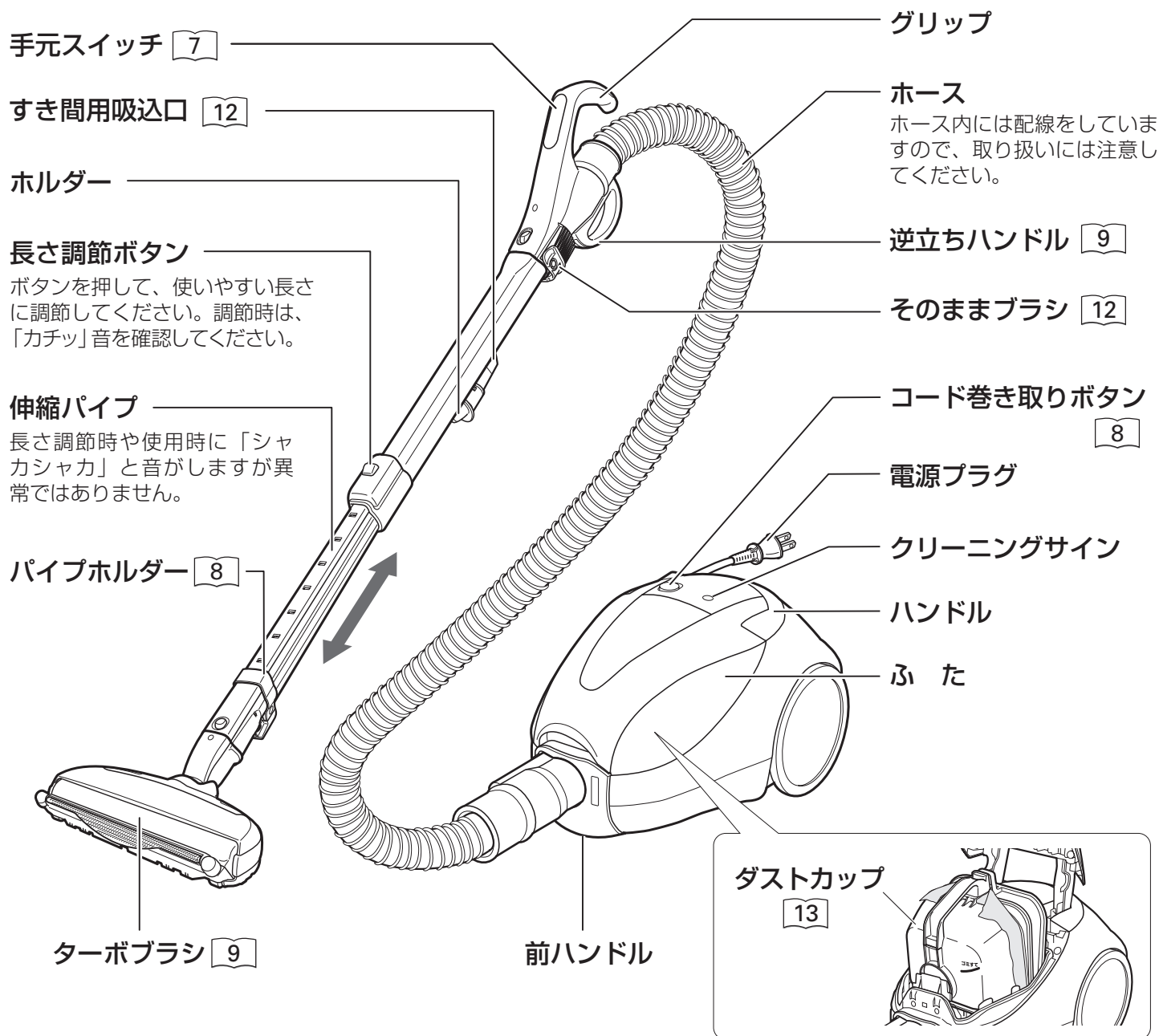
そのままブラシ 12

コード巻き取りボタン 8

電源プラグ

クリーニングサイン

ハンドル

ふ　た

ダストカップ 13

■ クリーニングサインについて

フィルターの目づまりや紙パックの交換時期を、「点灯」でお知らせします。
「強」・「中」で運転中のみ点灯します。
「点灯」のまま運転を続けるとクリーニングサインが「点滅」に変わり、モーター保護のために自動的に吸込力が下がります。（→20ページ）

点灯したら…

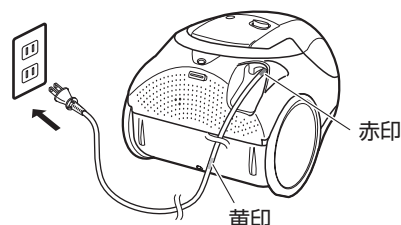
- ➡ ダストカップのゴミ捨てと ティッシュペーパーの交換 13·14
- ➡ 紙パックの交換 15
- ➡ ダストカップ、フィルターのお手入れ 16

目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸い込むと、ゴミがいっぱいでなくても点灯・点滅することがあります。

注意	
プラグを抜く	ゴミを捨てる前には、必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
強制	コードを巻き取るときは電源プラグを持ってください。 電源プラグがあたってケガをすることがあります。

お掃除をする

1 電源プラグをコンセントに差し込む

お願い
- コードは黄印を目安に引き出し、赤印以上は引き出さないでください。（断線の原因になります。）

2 手元スイッチを押し、運転を開始する

▶ じゅうたんのお掃除をするとき

 を押す

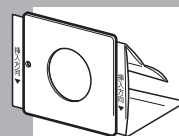
強
中
弱
切

▶ 床・たたみのお掃除をするとき

中 を押す

▶ 薄い敷物のお掃除をするとき

弱 を押す

お願い
- 吸込力の調整は目安として使用してください。
- じゅうたんなどでターボブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げて使用してください。

3 切 を押し、運転を止める

4 電源プラグをコンセントから抜く

ゴミを

お願い

お願い

マークの数字は掲載ページを示しています。

捨てる

ダストカップをご使用の場合

13·14

ゴミ捨ての目安 お掃除ごと

- ダストカップのゴミは「ゴミすてライン」を超える前に捨ててください。
- 吸込力の低下を防ぐためにお掃除ごとのゴミ捨てをおすすめします。

紙パックをご使用の場合

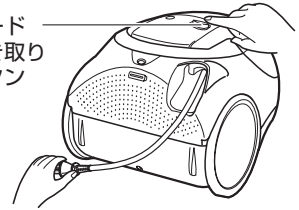
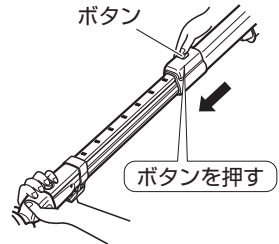
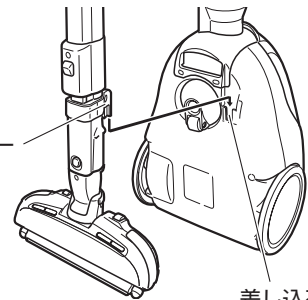
15

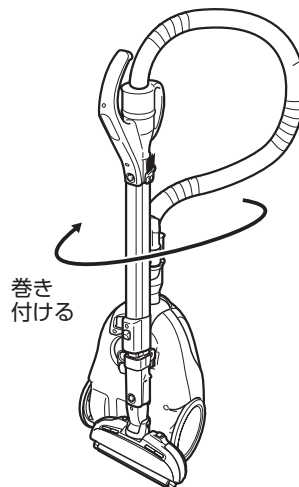
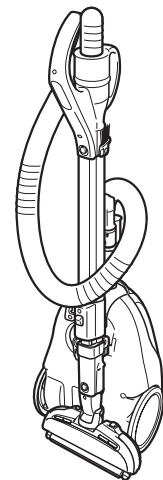
ゴミ捨ての目安 クリーニングサイン点灯時

- 綿ゴミなどを多く吸い込んだ場合はゴミがいっぱいでもクリーニングサインが点灯しないことがありますが、紙パックを交換してください。

かたづける

1 コードを巻き取る

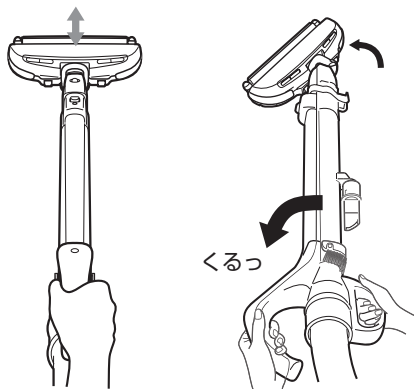
電源プラグを持って、「コード巻き取りボタン」を押します。

2 伸縮パイプを縮める

3 本体を立て、パイプホルダーを差し込み穴に差し込む

4 ホースを伸縮パイプに巻き付ける

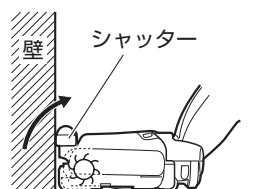
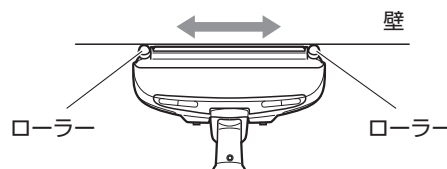
お願い

- スタンド収納の状態で持ち運ばないでください。ホースや伸縮パイプがはずれた場合、危険です。
- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

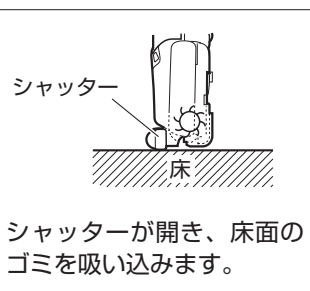
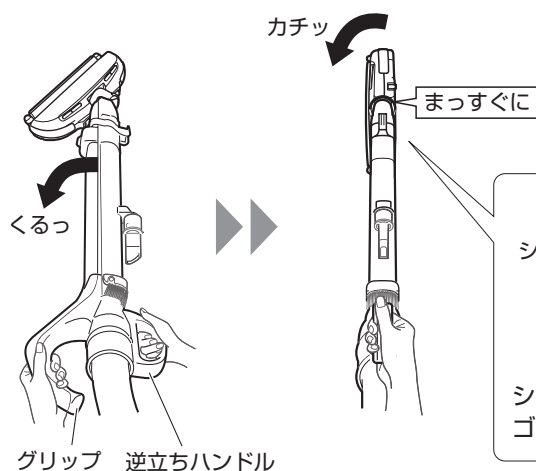
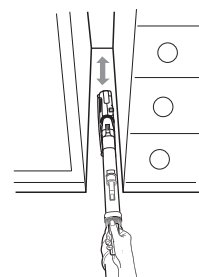
お掃除ワンポイント・アドバイス

ターボブラシの使いかた

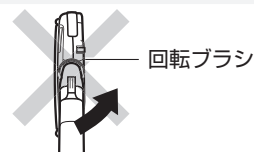
■ 通常のお掃除

手元をひねると、ターボブラシの向きが変わります。
左右どちらの方向にも動かせます。

■ 壁ぎわのお掃除

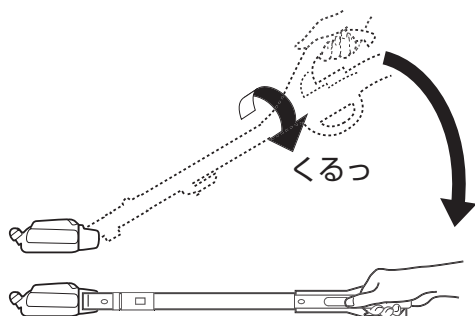
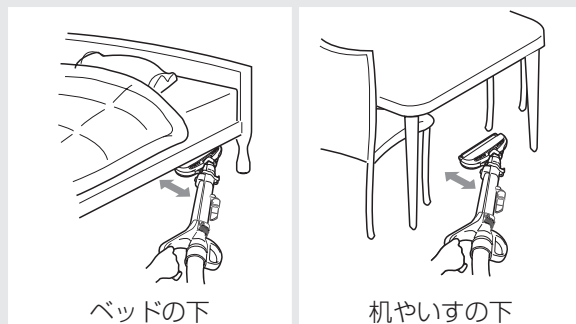
ターボブラシを壁に押し当てると、シャッターが開き、壁ぎわのゴミを吸い込みます。

ターボブラシを壁に押し当てたまま、ローラーによって左右に動かすことができます。

■ 狭い所のお掃除

グリップと逆立ちハンドルを持ち、逆立ちハンドルが上になるように回すと、ターボブラシが立ちます。
逆立ちハンドルを持ってお掃除します。
通常の位置にもどすときは、逆の手順でもどしてください。

こんな所のお掃除に

家具と家具のすき間

お願い

- ターボブラシを立ててお掃除するときは、伸縮パイプを回転ブラシ側（矢印の方向）に回さないでください。ターボブラシが破損します。

- ターボブラシを立てて家具と家具のすき間などをお掃除するときは、まっすぐ前後に動かしてください。伸縮パイプを無理に左右に動かすと、伸縮パイプが破損することがあります。

■ 低い所のお掃除

手元をひねって伸縮パイプを下げると、低い所のお掃除がしやすくなります。

お願い

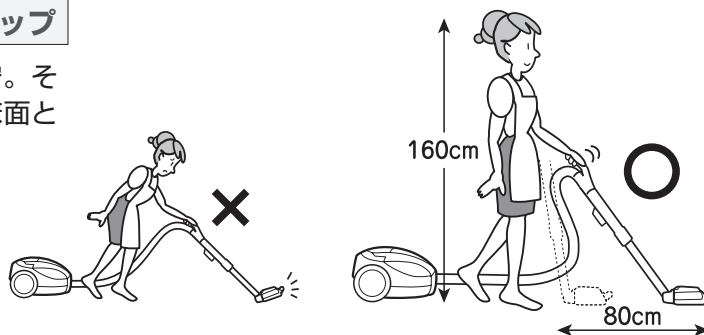
- そのままブラシを伸縮パイプに取り付けた状態（→12ページ）でお掃除しないでください。床などを傷つけることがあります。ホースに取り付けてお掃除してください。

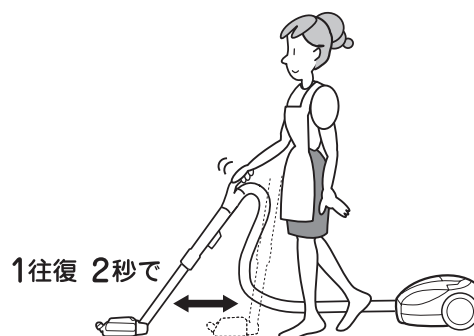
お願い

- ターボブラシを壁・家具などに強く当てないでください。また、土壁には当てないでください。傷をつけることがあります。
- 狭い所や低い所をお掃除するときは、パイプホルダーが家具や床に当たらないように注意してください。傷をつけることがあります。
- ターボブラシの後ろ側が浮く場合は、伸縮パイプの長さを調節してください。

こうすると、もっと便利

ターボブラシは床面に密着させて吸込力アップ

ターボブラシを動かす幅は身長の1／2が目安。それ以上だとターボブラシの先が浮き上がり、床面と密着せずゴミを吸い込みにくくなります。

クリーナーがけは「力を抜いてゆっくり」が効果的

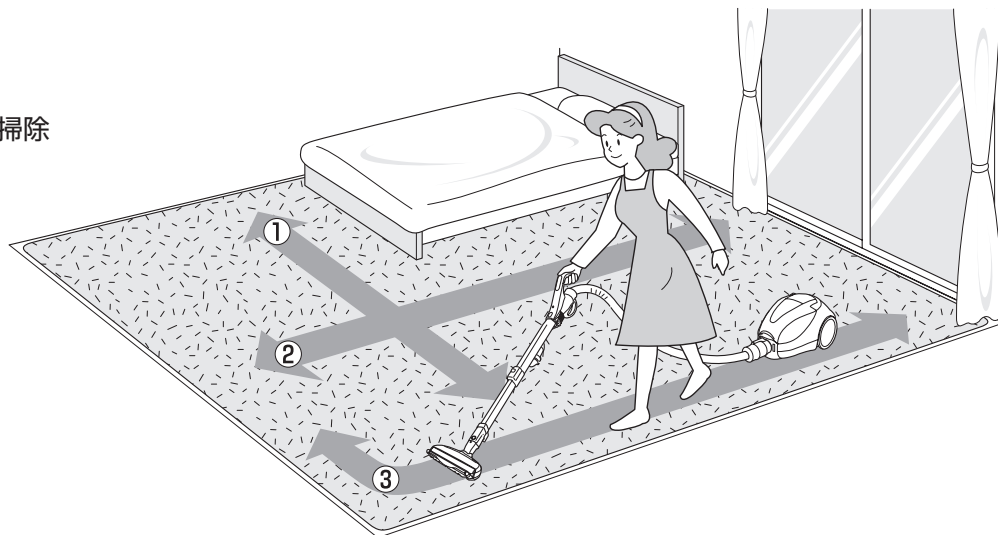
動かす早さは1往復2秒が目安。ゆっくり動かすほどゴミをよく吸い込みます。またより効率良く吸い込むために必ずターボブラシは往復させます。

お掃除ワンポイント・アドバイス

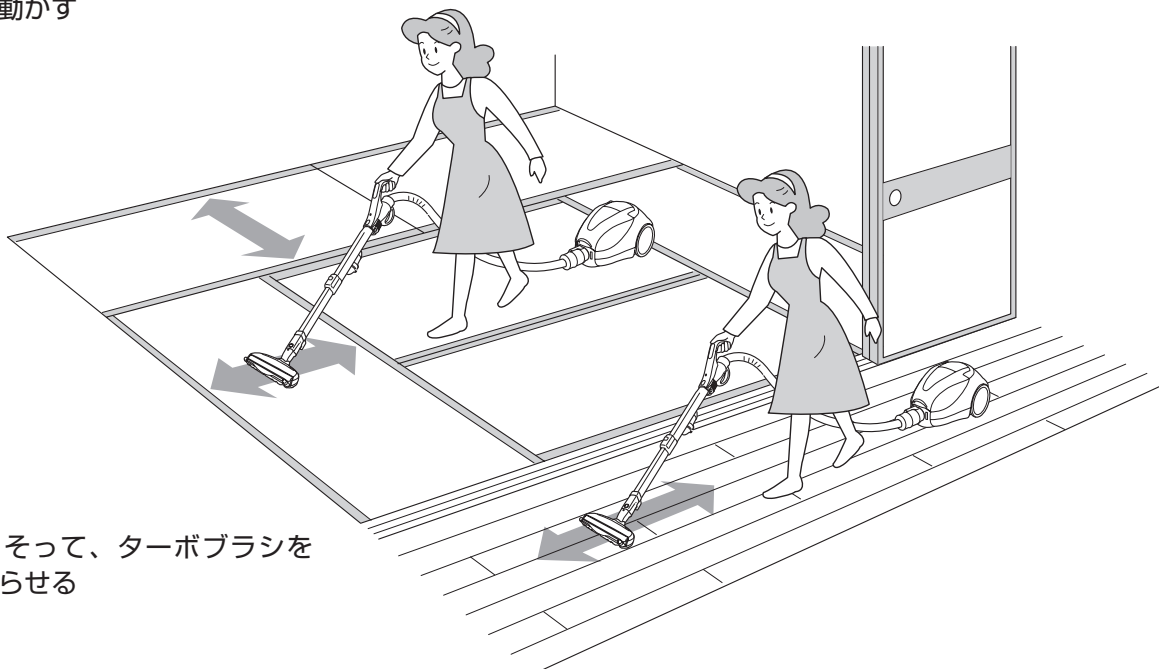
上手なお掃除のしかた

次のようにターボブラシを動かすと、より効果的にお掃除できます。ターボブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げて使用してください。

じゅうたん

手元スイッチの「強」ボタンを押します。

①一定方向に往復
②直角方向に往復
③残ったすみのお掃除

たたみ

たたみの目にそって、ターボブラシをゆっくり動かす

床

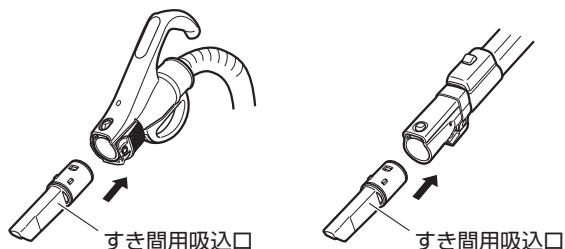
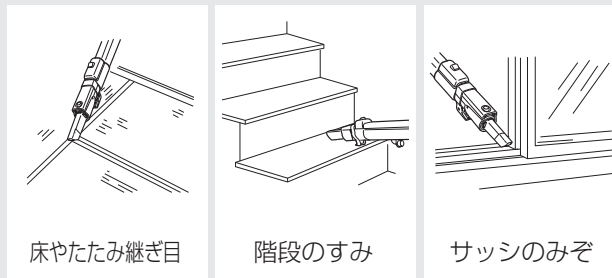
板の目にそって、ターボブラシを軽くすべらせる

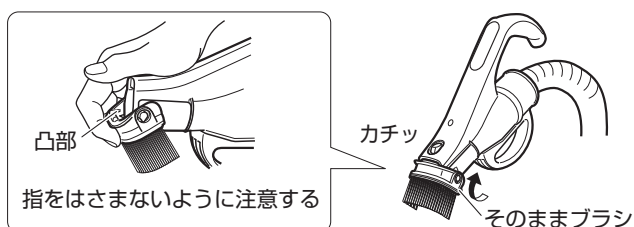
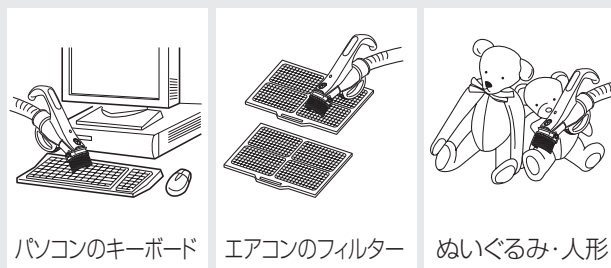
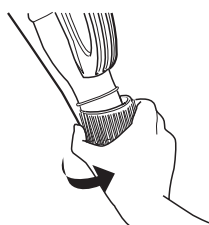
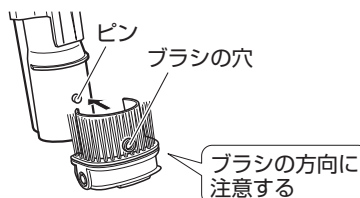
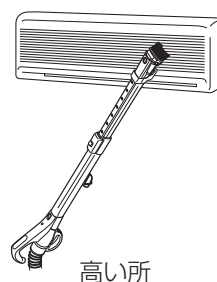
お願い

- 回転ブラシを回転させたまま同じ場所を吸い続けないでください。じゅうたんを傷めます。
- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。
- じゅうたんの種類や床面の状態（変形等）によっては、回転ブラシが回りにくくなったり回転しない場合があります。また、回転ブラシに毛が巻き付いていると回りにくくなったり回転しない場合があります。その場合はお手入れ（→18ページ）をしてください。

付属ブラシなどの使いかた

■ すき間用吸込口

ホースまたは伸縮パイプに取り付けて使用します。

■ そのままブラシ

ターボブラシと伸縮パイプをはずし、そのままブラシの凸部に指をかけて起こします。

そのままブラシを伸縮パイプに取り付けて使用することもできます。

そのままブラシを持って片側を引き上げ、取りはずします。

ピンにブラシの穴を合わせ、押し込むようにして、はめ込みます。

お願い

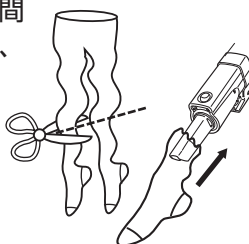
- 傷つきやすい所では、そのままブラシを押しつけないでください。傷つきの原因になります。
- そのままブラシが汚れたときは、はずして水洗いしてください。

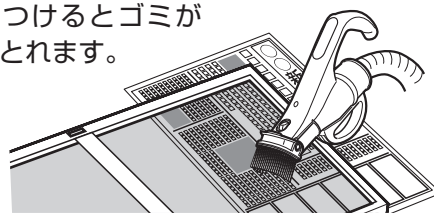
こうすると、もっと便利

「すき間用吸込口の先に古ストッキング」で小物探し

家具の下に落ちた小物部品などは、すき間用吸込口の先に古いストッキングをつけ、吸い込んで探すと便利です。

お願い

- すき間用吸込口を付けてください。

そのままブラシで網戸のお掃除

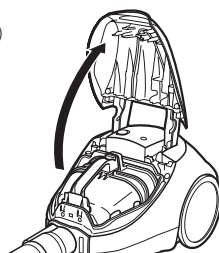
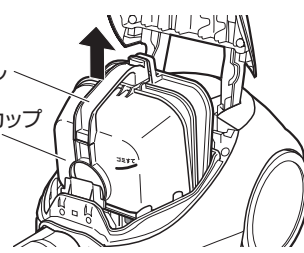
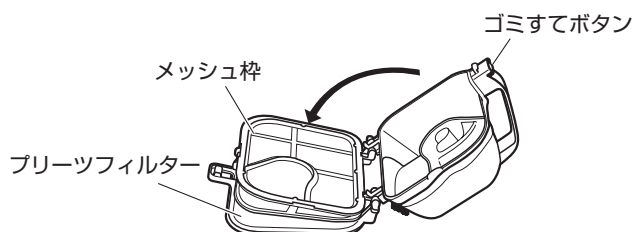
網戸の裏に新聞紙をはりつけるとゴミがよくとれます。

ダストカップのゴミの捨てかた

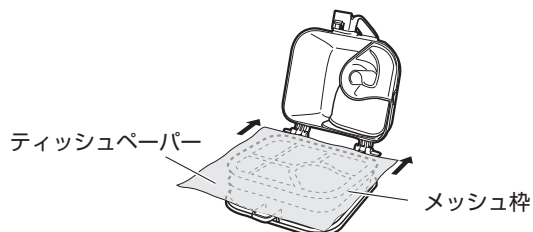
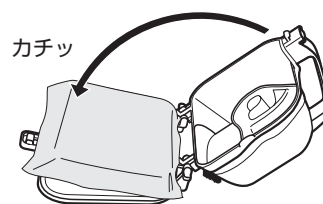
必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

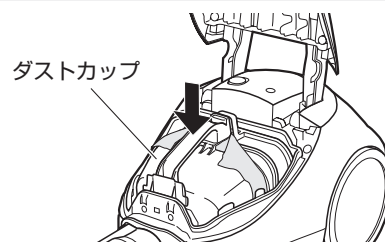
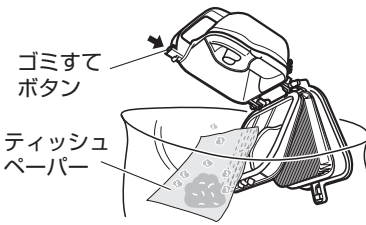
ティッシュペーパーの取り付けかた

ティッシュペーパーをダストカップに取り付けると、メッシュ・プリーツフィルターへの汚れの付着が少なくなり、お手入れの回数を減らすことができます。
ダストカップのゴミは「ゴミすてライン」を超える前に捨ててください。そのまま運転を続けるとメッシュ・プリーツフィルターが目づまりして吸込力が下がります。お掃除ごとのゴミ捨てをおすすめします。

1 ダストカップを本体から取り出す

①ふたを開ける
②本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出す

2 「ゴミすてボタン」を押してダストカップを開ける

3 ティッシュペーパーをメッシュ枠の上に広げて乗せる

ティッシュペーパーは奥まで押し込みます。

4 メッシュ枠・プリーツフィルターを元どおりにはめ込む

5 ダストカップを本体に取り付ける

はみ出したティッシュペーパーは前側に折り返します。

お願い

- 運転中はダストカップを取り出さないでください。
- ティッシュペーパーは市販されている2枚重ねのものを使用してください。
- ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
- ティッシュペーパーを取り付けた状態では、クリーニングサインが通常より早く点灯します。ティッシュペーパーを早めに交換してください。

ゴミの捨てかた

1 **ダストカップを本体から取り出す**

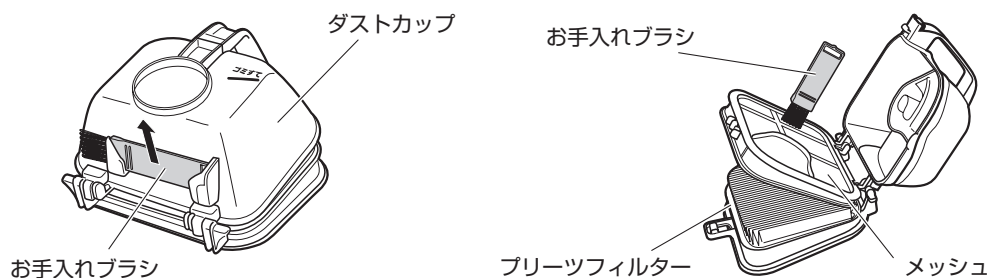
①ふたを開ける
②本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出す

①
②
2 **チリ落としレバーを5往復程度動かして、プリーツフィルターのゴミやほこりを落とす**

3 **ダストカップをゴミ袋などの中に入れ「ゴミすてボタン」を押す**

お願い
- ダストカップは直接手で開けられません。必ず「ゴミすてボタン」を押してゴミを捨ててください。
- プリーツフィルターに無理な力を加えないでください。変形することがあります。
- 集じん口を下に向けないでください。ゴミがこぼれることがあります。

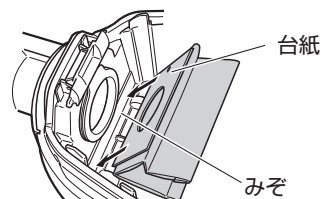
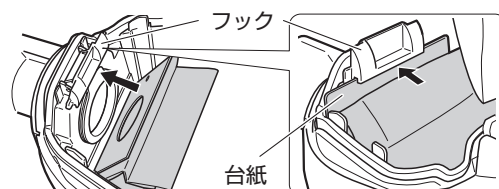
ティッシュペーパーを取り付けずに使用される場合は…

上記の**「ゴミの捨てかた 1 ～ 3 」**を行った後、付属のお手入れブラシで、メッシュ・プリーツフィルターについたゴミを取り除いてください。

お願い
- お掃除ごとにティッシュペーパーのセットとチリ落としレバーの操作をされなかった場合は、吸込力を持続させるために、月に１回を目安にお手入れ（→16ページ）をしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。

紙パックのゴミの捨てかた

紙パックの取り付けかた

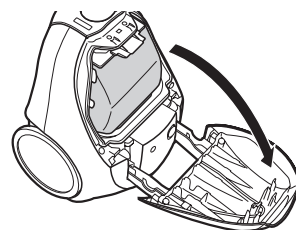
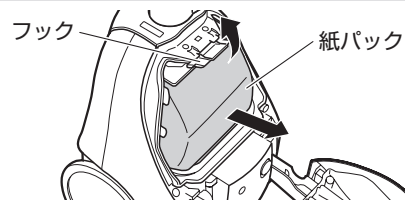
紙パックとダストカップは同時に使用できません。ダストカップを本体から取り出してください。

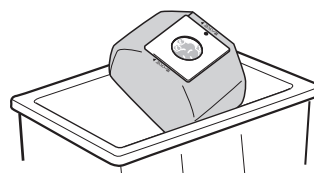
1 新しい紙パックの台紙を本体底のみぞに差し込む

2 台紙を矢印の方向に押して、フックに確実に引っかける

3 ふたを閉める

お願い
- 破れた紙パックや繰り返しての使用はしないでください。
- ふたが閉まらないときは紙パックが入っていないか、正しく取り付けられていません。紙パックを正しく取り付けてください。

ゴミの捨てかた

クリーニングサインが点灯したら交換の目安です。紙パックを交換してください。そのまま運転を続けるとモーター保護のため吸込力が下がり、クリーニングサインが点滅します。
綿ゴミなどを多く吸い込んだ場合はゴミがいっぱいでもクリーニングサインが点灯しないことがあります。クリーニングサインが点灯していなくても紙パックを交換してください。

1 本体を立てて、ふたを開く

2 紙パックをフックからはずして取り出す

3 紙パックを捨てる

お願い
- ゴミをこぼさないように注意してください。

紙パックのお求めは…

クリーナーの紙パックは機能部品です。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の 純正 紙パックを使用してください。（→20ページ）

お手入れのしかた

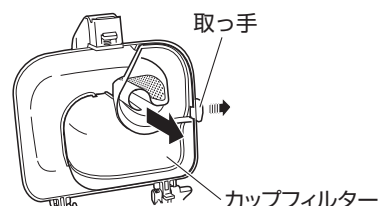
⚠ 警告		必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

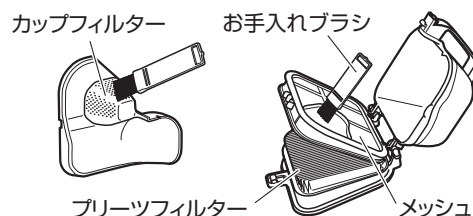
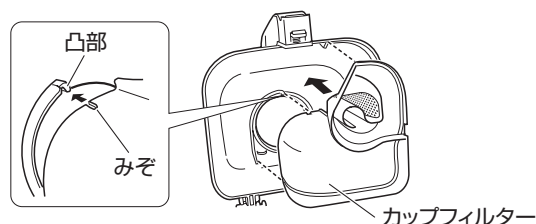
お願い

- お手入れには、ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。変色、変形、割れの原因になります。

■ ダストカップ（メッシュ・プリーツフィルター［Ag⁺ゼオライト消臭・抗菌フィルター］・カップフィルター）

使用中にクリーニングサインが点灯したときや、吸込力が弱くなったとき、運転音が大きくなったときはメッシュ・プリーツフィルター・カップフィルターのお手入れをしてください。

1　ゴミ捨て後、ダストカップの取っ手を押しながらカップフィルターを手前に引いてはずす

2　目づまりやゴミを取り除く

付属のお手入れブラシで取り除いてください。

3　カップフィルターのみぞをダストカップの凸部にはめ込み、カップフィルターを奥まで押し込む

4　メッシュ枠、プリーツフィルターを元どおりにはめ込み、ダストカップを本体に取り付ける

お願い

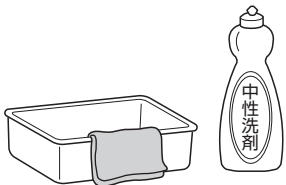
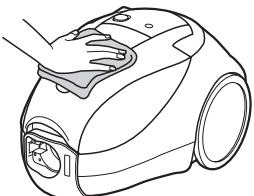
- お掃除ごとにティッシュペーパーのセットとチリ落としレバーの操作をされなかった場合は、吸込力を持続させるために月に一回を目安にお手入れをしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。
- プリーツフィルターは消耗品です。破れたら、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→20ページ）

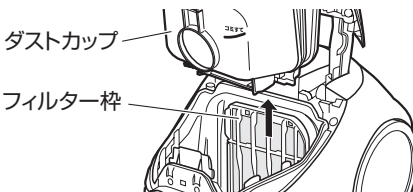
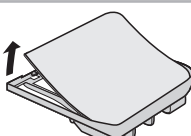
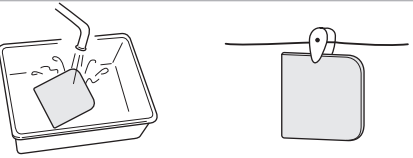
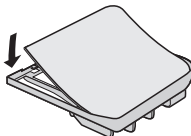
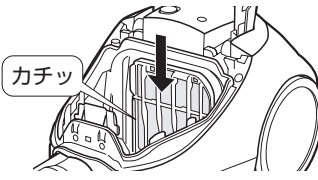
プリーツフィルター以外は

水洗いできます

汚れが気になるときやゴミが取れにくいときは、プリーツフィルターをはずして、その他の部品を水洗いしてください。水洗い後は十分乾燥させてください。

※プリーツフィルターは水洗いできません。

プリーツフィルターのはずしかた

プリーツフィルターの取り付けかた

穴
ピン

必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップ（プリーツフィルターを除く）・回転ブラシ以外の部分は絶対に水洗いしないでください。
感電する場合があります。

■ 本体・付属品

1 **やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、よく絞る**

2 **本体と付属品を拭き、最後にから拭きをする**

■ モーター前フィルター

ゴミやほこりが付着したときにお手入れをしてください。

1 **本体からダストカップ・フィルター枠をはずす**

2 **モーター前フィルターをフィルター枠からはずす**

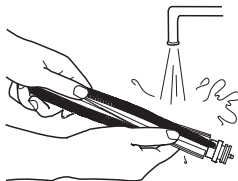
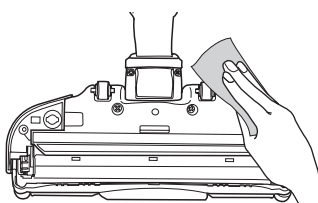
3 **軽く水洗いした後、陰干しで約１日乾かす**

4 **モーター前フィルターをフィルター枠に取り付ける**

5 **フィルター枠を本体に取り付ける**

みぞにそって奥まで差し込んでください。

お願い

- 洗濯機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。
- 水洗い後は十分乾燥させてから取り付けてください。乾燥が不十分ですと、臭いの発生や目づまりの原因になります。

■ ターボブラシ

ゴミが巻き付いたりつまったとき、または月１回程度お手入れをしてください。

1 コインなどでネジみぞを「ひらく」の○に合わせ、カバーをはずす

2 回転ブラシを手前に引いて取りはずす

3 ゴミを取り除く

①回転ブラシに巻き付いた糸くずなどをはさみで切り、取り除く

②軸受に巻き付いたゴミは、軸受をはずして取り除く

③回転ブラシを水洗いする

④空気取り入れ口や、軸受が入っていた凹部のゴミをすき間用吸込口で吸い取る

⑤車輪についたゴミは粘着テープなどで取り除く

4 回転ブラシの右側の軸受を穴に差し込み、左側の軸受をみぞに入れる

5 カバーの穴をつめに引っかけてカバーを押さえ、ネジみぞを「しまる」の○印に合わせる

お願い

- 軸受をはずしたときにワッシャがはずれることがあります。必ずワッシャを取り付けてから軸受を取り付けてください。
- 回転ブラシを水洗いしたときは陰干しで十分に乾燥させてください。ドライヤーなどの熱風で乾燥させると変形の原因になります。

故障かな？と思ったら

⚠ 警告	分解禁止	次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。 ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	調べるところ	直しかた
運転しない	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか? ●本体にホースが確実に差し込まれていますか?	●電源プラグをしっかり差し込みます。 7 ●ホースを確実に差し込みます。 ●もう一度電源プラグを差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転が止まった	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか? ●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか? ●ホースやターボブラシにゴミがつまっていませんか?	●本体の保護装置がはたらいています。 20
クリーニングサインが点滅し、吸込力が低下する	●ゴミがいっぱいになったままご使用になると、本体保護のため吸込力を下げる機能がはたらく場合があります。	●本体の保護装置がはたらいています。 20
吸込力が弱い 運転音が大きい	●クリーニングサインが「点灯」、「点滅」になっていませんか? ●ホースやターボブラシにゴミがつまっていませんか? ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか? ●ふたが開いていませんか?	●ダストカップ・メッシュ・フィルターのお手入れをします。ティッシュペーパーまたは紙パックを交換します。 13~16 ●つまったゴミを取り除きます。 18~19 ●お手入れをします。 16~17 ●ふたを閉めます。
運転中にボコボコと音がする	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか? ●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか? ●ホースやターボブラシにゴミがつまっていませんか? ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか? ●ホースやターボブラシの先をふさいでいませんか?	●ダストカップのゴミを捨てます。 13~14 ●紙パックを交換します。 15 ●つまったゴミを取り除きます。 18~19 ●お手入れをします。 16~17 ●ふさいでいるものを取り除きます。
ターボブラシの回転ブラシが回らない	●ターボブラシに大きなゴミがつまったり回転ブラシに毛が巻き付いていませんか? ●ターボブラシの空気取り入れ口にゴミなどがつまってふさいでいませんか? ●手元スイッチが「弱」になっていませんか? ●ダストカップまたは、紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか?	●つまったゴミや巻き付いた毛などを取り除きます。 18 ●つまったゴミを取り除きます。 18 ●手元スイッチを「強」にします。 7 ●ゴミを捨てます。紙パックを交換します。 13~15
コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか?	●コードを1～2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか?	●無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行います。
異臭がする	●メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか?	●お手入れをします。 16~17

お願い

●修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・伸縮パイプ・ターボブラシ）をご持参ください。

●ホースにゴミがつまった場合は、伸縮パイプをはずし水道のホース（水を使わない）などで取り除いてください。ホースを破らないように注意してください。

保護装置について

モーターの過熱防止のため保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

- クリーニングサインが点滅し､吸込力が低下する（吸込力の調節はできません）
  - ► この状態で運転を続けると運転が停止します。
- 運転が自動的に停止する

処置のしかた

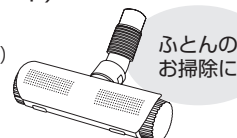
① 手元スイッチの「切」ボタンを押す
② 電源プラグを抜く
③ • ダストカップのゴミを捨て、お手入れをする（→16ページ）
　• ティッシュペーパーまたは、紙パックを交換する（→13～15ページ）
④ 電源プラグを差し込んで運転する

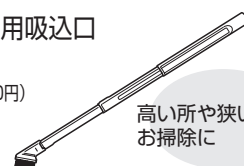
上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、約15～60分待ってから使用してください。

別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。
（価格は2006年8月現在のものです。）

※ 別売のブラシなどをご使用の場合は同梱のつぎ手を使用してください。

■ ふとんローラー（アトピットターボ）
SCS-ATP20
希望小売価格**10,290円**（税抜9,800円）

ふとんのお掃除に

■ ブラシ付3段ロングすき間用吸込口
SCS-LB3
希望小売価格**1,260円**（税抜1,200円）

高い所や狭い所のお掃除に

■ 丸ブラシ
部品コード：616 140 0802
希望小売価格**735円**（税抜700円）

傷つきやすいもののお掃除に

■ 紙パック（排気クリーンタイプ）
SC-P16（5枚入）
希望小売価格**1,155円**（税抜1,100円）

特殊3重層で花粉やダニの死がいもキャッチ

■ 紙パック（防臭タイプ）
SC-P15（高性能タイプ 5枚入）
希望小売価格**1,050円**（税抜1,000円）
SC-P14（5枚入）
希望小売価格**735円**（税抜700円）

防臭剤	植物抽出フラボノイド オキシトリカルバリル酸 亜鉛化合物

・紙パックの防臭成分によりゴミの臭いを和らげます。ただし、クリーナー本体のゴムなどの臭いには、効果がありません。
・ゴミの臭いを和らげる効果の持続期間は使用開始後、約1ヶ月です。（ゴミの量、種類によって異なります。）

■ プリーツフィルター
部品コード：616 156 8656
希望小売価格**1,890円**（税抜1,800円）

お願い

- クリーナーの紙パックは機能部品です。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の 純正 紙パックを使用してください。

※紙パック SC-P6N、SC-P5、SC-P4、SC-P3は使用できません。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談　三洋電機（株）お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30（365日）

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は **大阪(06)-6994-9570** におかけください。

※郵便またはＦＡＸでご相談される場合

三洋電機（株）お客さまセンター 〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪（06)6994-9510

修理サービスについてのご相談　三洋コンシューママーケティング（株）

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	東　京	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
			福　島	
			新　潟	
			長　野	
		北海道地区	札　幌	050-3116-2333
		東北地区	宮　城	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	大　阪	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
			金　沢	
			高　松	
		中部地区	名古屋	050-3116-2666
		中国地区	広　島	050-3116-2777
		九州地区	福　岡	050-3116-2888

沖縄地区	沖　縄	098-944-5018

受付時間：月曜日～土曜日　9：00～12：00、13：00～17：30（日曜、祝日および当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　三洋コンシューママーケティング（株）

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日を除く）

持込み修理および部品については、各地区サービスセンターで承っております。

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

いいおつき合いをお願いします。

北海道地区

北海道
札　幌　☎ (011) 831−9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4−1−36
函　館　☎ (0138) 48−8301
〒041-0824 函館市西桔梗町589−295
苫小牧　☎ (0144) 57−8707
〒059-1364 苫小牧市沼ノ端230−1034
旭　川　☎ (0166) 22−2421
〒070-0073 旭川市曙北三条7−3−3
北　見　☎ (0157) 23−4871
〒090-0037 北見市山下町4−7−14
釧　路　☎ (0154) 22−1576
〒085-0035 釧路市共栄大通3丁目1番6号 青木ビル

東北地区

宮城県
仙　台　☎ (022) 287−8351
〒984-0032 仙台市若林区荒井字丑ノ頭43−1
青森県
青　森　☎ (017) 729−3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29−5
八　戸　☎ (0178) 28−9225
〒039-1121 八戸市卸センター1−6−7
岩手県
盛　岡　☎ (019) 623−1600
〒020-0824 盛岡市東安庭2−12−1
水　沢　☎ (0197) 23−6621
〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字羽黒田45
山形県
山　形　☎ (023) 641−1769
〒990-2331 山形市飯田西4−5−35
酒　田　☎ (0234) 23−3817
〒998-0842 酒田市亀ケ崎6−7−16
秋田県
秋　田　☎ (018) 862−6551
〒011-0901 秋田市寺内イサノ93−1
福島県
郡　山　☎ (024) 945−6793
〒963-0107 郡山市安積3−120

関東・甲信越地区

埼玉県
さいたま　☎ (048) 778-3095
〒362-0025 上尾市上尾下780−1
坂　戸　☎ (049) 284−8900
〒350-0214 坂戸市千代田5−3−17
栃木県
栃　木　☎ (028) 614−3883
〒321-0111 宇都宮市川田町字免ノ内765−5
茨城県
茨　城　☎ (0298) 64−4751
〒300-3261 つくば市花畑2−15−3
水　戸　☎ (029) 251−4125
〒311-4152 水戸市河和田3−2386−1
群馬県
群　馬　☎ (0270) 40−7611
〒372-0003 伊勢崎市華蔵寺町87-1
新潟県
新　潟　☎ (025) 285−2431
〒950-0942 新潟市小張木2−16−43
長　岡　☎ (0258) 46−8065
〒940-2127 長岡市新産2−9−4
上　越　☎ (025) 543−3535
〒942-0081 上越市五智1−11−8　齊藤オフィス
東京都
城　東　☎ (03) 5697−8160
〒120-0005 足立区綾瀬7−22−15 綾瀬7丁目ビル
城　北　☎ (03) 5914−3413
〒174-0051 板橋区小豆沢(アズサワ)1−23−10
城　西　☎ (03) 5347−0761
〒167-0032 杉並区天沼3丁目12番12号テック杉並
武蔵野　☎ (042) 364−7721
〒183-0033 府中市分梅町5−9−1
相模原　☎ (042) 788−2760
〒194-0012 町田市金森851−3
神奈川県
戸　塚　☎ (045) 827−2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃9−14
京　浜　☎ (044) 740−3530
〒211-0041 川崎市中原区下小田中5−11−21

関東・甲信越地区

平　塚　☎ (0463) 55−3926
〒254-0014 平塚市四之宮3−20−60
千葉県
千　葉　☎ (043) 208−3800
〒260-0842 千葉市中央区南町3−7−15
鎌ケ谷　☎ (047) 441−0111
〒273-0105 鎌ケ谷市鎌ケ谷7−6−59
山梨県
山　梨　☎ (055) 226−2561
〒400-0035 甲府市飯田4−8−23

中部・北陸地区

愛知県
名古屋　☎ (052) 979−3455
〒461-0025 名古屋市東区徳川1−901 サンエース徳川ビル1F
名古屋西　☎ (052) 485−3620
〒453-0816 名古屋市中村区京田町2−1
岡　崎　☎ (0564) 23−3418
〒444-0860 岡崎市明大寺本町1−20
岐阜県
岐　阜　☎ (058) 246−3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1−35
静岡県
静　岡　☎ (054) 236-0691
〒422-8034 静岡市駿河区高松2丁目26−10
沼　津　☎ (055) 935−0501
〒410-0822 沼津市下香貫七面1152−2
浜　松　☎ (053) 461−8685
〒430-0812 浜松市本郷町123
長野県
松　本　☎ (0263) 40−3411
〒390-0852 松本市島立1064−1
長　野　☎ (026) 299−9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川字東松島1000−2
石川県
金　沢　☎ (076) 292−2060
〒921-8005 金沢市間明町2−100
富山県
富　山　☎ (076) 422−7020
〒939-8211 富山市二口町1−13−8
福井県
福　井　☎ (0776) 53−7134
〒910-0834 福井市丸山1−1002
三重県
三　重　☎ (059) 236−5195
〒514-0111 津市一身田平野285−2

近畿地区

大阪府
大　阪　☎ (06) 6992−6235
〒570-0086 守口市竹町4−13
大阪南　☎ (06) 6761−4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5−1−14 三洋ビル2F
大阪東　☎ (0729) 65−1811
〒578-0903 東大阪市今米2−3−29
阪　和　☎ (072) 221−8571
〒590-0026 堺市向陵西町2−1−24
京都府
京　都　☎ (075) 645−1434
〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町26−1
三　丹　☎ (0773) 24−3405
〒620-0062 福知山市和久市町290番地 和久市岩堀ビル2F
奈良県
奈　良　☎ (0744) 22−7888
〒634-0817 橿原市寺田町113−1
滋賀県
滋　賀　☎ (077) 514−2221
〒524-0021 守山市吉身4丁目1−24 南井産業第3ビルB棟
和歌山県
和歌山　☎ (073) 473−7112
〒640-8301 和歌山市岩橋1636−1
田　辺　☎ (0739) 22−7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318
兵庫県
神　戸　☎ (078) 641−1251
〒653-0038 神戸市長田区若松町2−1−9 ピアザビル3F

近畿地区

阪　神　☎ (06) 6432−3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4−17−6
姫　路　☎ (0792) 82−7892
〒670-0943 姫路市市之郷町1−9
淡　路　☎ (0799) 42-6015
〒656-0478 南あわじ市市福永536−1

中国地区

広島県
広　島　☎ (082) 293−6511
〒733-0012 広島市西区中広町2−1−2
福　山　☎ (084) 954−4101
〒721-0952 福山市曙町4−22−10
岡山県
岡　山　☎ (086) 245−1634
〒700-0973 岡山市下中野703−101
津　山　☎ (0868) 22−6133
〒708-0002 津山市上河原239−10
鳥取県
鳥　取　☎ (0857) 24−2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3−107
島根県
浜　田　☎ (0855) 22−7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049
松　江　☎ (0852) 23−1183
〒690-0044 松江市浜乃木2−15−3
山口県
山　口　☎ (083) 973−3391
〒754-0024 山口市小郡若草町2−6

四国地区

愛媛県
愛　媛　☎ (089) 979−3486
〒799-2655 松山市馬木町274番地
四　国　☎ (0896) 23−3416
〒799-0404 四国中央市三島宮川2丁目732−4
香川県
香　川　☎ (087) 843−1840
〒761-0101 高松市春日町片田1657−1
高知県
高　知　☎ (088) 831−2570
〒780-8007 高知市仲田町6−12
徳島県
徳　島　☎ (088) 699−4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189−1

九州地区

福岡県
福　岡　☎ (092) 928−3414
〒818-8534 筑紫野市紫6−1−1
北九州　☎ (093) 521−5286
〒802-0004 北九州市小倉北区鍛治町2−4−7
中九州　☎ (0942) 37−3934
〒830-0038 久留米市西町105−18
長崎県
長　崎　☎ (095) 813−3545
〒851-0101 長崎市古賀町1006−5
佐世保　☎ (0956) 31−7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17−1
熊本県
熊　本　☎ (096) 388−3434
〒861-8045 熊本市小山3丁目2番11号 熊本トラックターミナル内
八　代　☎ (0965) 35−3483
〒866-0871 八代市田中東町12−7
大分県
大　分　☎ (097) 543−3454
〒870-0829 大分市椎迫5−6組
宮崎県
宮　崎　☎ (0985) 29−3441
〒880-0022 宮崎市大橋3−224
鹿児島県
鹿児島　☎ (099) 251−4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11−10

沖縄地区

沖縄県
沖　縄　☎ (098) 944−5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株)サービス部

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

240306I

仕様／保証とアフターサービス

仕　様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Hz共用	消費電力	1,000W～約200W
吸込仕事率	サイクロン式 600W～約70W（ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。） 紙パック式 610W～約70W		
運転音	61dB～約53dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)330×(幅)248×(高さ)215㎜	集じん容積	0.8L（紙パック使用時 1.8L）
質量	5.1kg（ホース、伸縮パイプ、ターボブラシ含む）		
付属品	ターボブラシ(1個)、伸縮パイプ(1本)、ホース1本(そのままブラシ付き)、すき間用吸込口(1個)、お手入れブラシ1個(ダストカップ装着)、つぎ手(1個)、紙パック(1枚)、ティッシュペーパー1枚(ダストカップ装着)		

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
- 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（21～22ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

19ページ(故障かな？と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　　－

愛情点検　長年ご使用のクリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

■スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
■コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
■運転中、異常な音がする。
■本体が変形していたり、異常に熱い。
■こげくさい臭いがする。■その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
HAカンパニー
生活家電ビジネスユニット
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194-4

9BF-6-P111-294EK-0　0906